

技能実習生との
円滑なコミュニケーションのために

「わかりやすい日本語」 の話し方



財団法人 国際研修協力機構

目次

はじめに	2
ステップ1 コミュニケーションの第一歩。 相手の表情を見ながら、確かめながら話します。	3
ステップ2 理解しているかどうかの「確認」は、 内容を質問してみます。	5
ステップ3 「わかりやすい日本語」、話し方のポイント。	
① はっきり、ゆっくり	6
② 繰り返す	7
③ 短い文で	7
④ まずは共通語(標準語)で	8
⑤ 文末は「～です」「～ます」がわかりやすい	8
⑥ 漢字の言葉は難しい	9
ふだんよく使うけれど技能実習生たちにはわかりにくい漢字熟語の例	10
⑦ 敬語は使わないで	11
⑧ 「しちゃった、行かなきゃ」・短縮言葉は普通の形で	12
⑨ あいまいな言い方はトラブルのもと	13



コーヒーブレイク

「～です」「～ます」で大胆に言い切る

日本語と中国語一同じ漢字でも意味の違う言葉

はじめに

技能実習生に
**現場の言葉を
きちんと
わかってほしい**

技能実習生たちと
**いろいろな
ことを
話し合いたい**

**日本語の力を
もっとつけて
あげたい**



と思ったら、「わかりやすい日本語」で話してください。

技能実習生は母国で日本語を勉強して来日します。でも、日本人との通常の会話は、簡単なことでも聞いたり話したりできないという人が多いです。日本人も、中学校、高校で英語をたくさん勉強するのに、海外に行ったときに簡単な英会話もできないという人が多いですね。

文法や語彙(単語)の知識があることと、話したり聞いたりできることとはまったく違います。

技能実習生は、日本に来てから、話したり聞いたりしながら、会話の力をつけていくと考えるといいでしょう。

そのような技能実習生たちとコミュニケーションをとるためには、うまく伝える工夫、つまり「わかるように話す」必要があります。

では「わかるように話す」にはどうすればいいのでしょうか。

JITCO では、話をうまく伝える方法、「わかりやすい日本語」の話し方をまとめてみました。技能実習生たちともっと円滑にコミュニケーションをとりたいとお考えの方々、ぜひご活用ください。

コミュニケーションの第一歩。

相手の表情を見ながら、確かめながら話します。

**理解しているかどうか、確かめながら話してください。
「わかりません」と言える機会を作ってください。**

- 話していることを理解しているかどうかを、相手の顔や様子を見たり、内容の大事な点について質問したりして、確かめながら話を進めることが大切です。
- 確かめながら話すことは、わからない時に「わかりません」と言えるチャンスを作ることでもあります。技能実習生たちは、威圧感を感じたり、また面子を保ちたいなどの様々な理由で、理解していなくても「わかりました」と答えることがあります。「わかりません」と表明できることはとても大切なことです。

コミュニケーションの第一歩は、このように相手の気持ちと理解を確かめることから始まります。

- どういう言葉がわからないか、こういう言い方をしたらわかるかどうか、を考えながら話します。最初は難しいかもしれませんが、そのうち、どんなふうに話せばわかってもらえるのかのコツがつかめてくるでしょう。6ページから、「わかりやすい日本語」のための一般的なポイントをまとめてありますので、ぜひ参考にしてください。
- 技能実習生たちとたくさん話していけば、そのうち理解できることが増え、より難しいこともわかるようになることが実感できるはずです。それにあわせてわたしたちの日本語も、自然に普通の日本語に戻っていきます。

わかってもらおうという気持ち大切です。

- 技能実習生たちに日本語を理解してもらいたいということは、とりもなおさず技能実習生たちに関心を持っているということでもあります。技能実習生たちは関心を持た

れていると思えば、自らもコミュニケーションをとりたいと思い、日本語を理解する努力をするでしょう。つまり、わたしたちが技能実習生たちに関心を持ち、わかってもらおうと努力することは、技能実習生たちの日本語の習得にとっても大切なことなのです。

コミュニケーションは、お互いが協力して成立させるものです。

- コミュニケーションは話す人同士が協力して行う作業です。相手に日本語力がないから通じない、話が進まないというのではなく、通じさせようとするのが大切です。言葉だけでなく身振り手振りや物を使ってなんとか理解してもらい、相手もなんとか理解しようとする。コミュニケーションは、そうやってお互いが協力し合って成立させていくものです。そしてそのようなお互いの“交渉”が技能実習生たちの日本語力を促進させていきます。

わかりやすい日本語が 技能実習生たちの日本語の習得促進に役立ちます。

- 言語の上達には、理解できるレベルの言葉をたくさん聞いたり読んだりすることがいいといわれています。つまり、日本人の側が、技能実習生たちが理解できるようなレベルの日本語を話すことは、彼らの日本語力を向上させる方法でもあります。技能実習生たちの日本語の力を伸ばしてあげたい、コミュニケーション力をつけてあげたいと思ったら、わかりやすい日本語で話すことが近道です。

理解しているかどうかの「確認」は、 内容を質問してみます。

「わかりましたか」と聞くだけだと、「わかりました」と返事が返ってきて、実はわかっていないということがあります。大事な内容のところを質問してみれば、理解しているかどうかを確認できます。そのときに、例②の最後のように、リピートしてもらうといい練習になります。もちろん、最終的には紙に書いて渡すのもいいでしょう。

[例]

①

T：今日は最初に、計量機を洗浄します。

次に、袋詰めをします。わかった？

G：はい、わかりました。

T：じゃあ、最初に何をする？

G：計量機を洗浄します。

T：次は？

G：袋詰めをします。

※T：日本人担当者、G：技能実習生



②

T：この箱に大を 20 個、あの箱に小を 30 個詰めて。

G：わかりました。

T：じゃあ、この箱にいくつ詰めるの？

G：20 個です。

T：あの箱は？

G：30 個です。

T：じゃあ、言ってみて。

G：この箱に大を 20 個、あの箱に小を 30 個詰めます。

※すらすらとは言えないものです。完全を目指さず、つかえてもしばらくは待って、言えないようなら助けるなどし、根気よくつきあうことが大事です。

「わかりやすい日本語」、話し方のポイント。

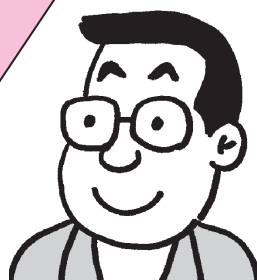
いよいよ「わかりやすい日本語」の話し方です。
最初は普通に話してみて、理解していないようだったらわかりやすく言い直してみてください。
要は、「確認しながら話す」こと(前頁参照)が大事です。

①はっきり、ゆっくり

- ひとつひとつの音をはっきり発音するようにします。はっきり発音すると、自然に速度も遅くなります。
- ただ、「か い しゃ」などのように、音をあまりぶつぶつ区切ると、かえってわかりにくくなります。ひとつの単語は、ゆっくりでもひとつのかたまりに聞こえるようにして、全体をゆっくり言うようにします。
- 文を全部続けて言わず、下の例のように区切って間をおきながら言います。

[例] ※文中のスペースは間をおくところ

- ① 机の 上の ドライバーを とって。
- ② きのう チョウさんは テレビを 見ましたか？
- ③ この スイッチは 消しては だめ。



②繰り返す

- キーワードとなるところ、大事なポイントは繰り返すといいです。
- 大事なポイントを質問してみてください。理解しているかどうか確認できます。ただ、質問するときは、詰問調や試験みたいにならないように気をつけ、「大切なことだから確認しているのだ」と理解してもらえようにします。

[例] ※T：日本人担当者、G：技能実習生

T：今日、3時に、総務に来てください。

3時、3時に 総務です。わかりましたか？

G：はい、わかりました。

T：では、何時に来ますか？(※詰問調にならないように)

G：3時です。

T：そうです。どこに来ますか？

G：総務です。

T：そうです。3時に 総務に 来ます。



③短い文で

- 普通に話すと、長い文になりがちで、技能実習生たちには意味がわかりにくくなります。意識的に短い文で、また必要のない言葉は言わないようにします。

[例]



長いなあ・・・



短いと、わかりやすい

①

ここにアイロンをかけたら、二つに折って、そのあと、糸でとめます。



ここにアイロンをかけます。二つに折ります。糸でとめます。

②

鈴木さんは頭が痛いとか言って、もう帰りましたよ。



鈴木さんは頭が痛いです。帰りました。

③

その道をまっすぐ行くと、信号があるから、そこを右に曲がると左側にあるよ。



その道をまっすぐ行きます。信号があります。右に曲がります。左にあります。

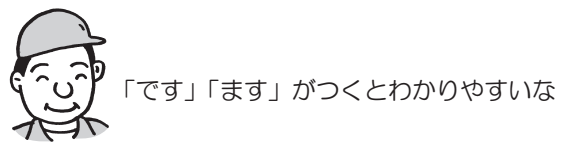
④ まずは共通語(標準語)で

- ほとんどの技能実習生が母国では共通語(標準語)の日本語を使って勉強します。来日していきなり方言を耳にしても理解はできません。特に大事な内容を伝える時は、共通語(標準語)を使って話してください。
- 雑談の時などには、方言を交えて話すのもかえって楽しいでしょう。そのときは、共通語(標準語)もあわせて言って説明すれば、方言も早く覚えられますでしょう。

⑤ 文末は「～です」「～ます」がわかりやすい

- 母国では、文末の言い方を「～です」「～ます」の形で勉強してくる人が多いです。来日当初は、「もう食べた?」「きのうはどこ行った?」などの“友達言葉”は、わからないことがあります。そのときは、「もう食べましたか?」「きのうはどこに行きましたか?」などと言い直してみてください。
- また、助詞が抜けるとわかりにくいこともありますので、省略しないようにします。
- 日本語は主語をあまり言いませんが、話の最初に、「ハンさんは/わたしは」など、主語を言うとわかりやすくなります。

[例]



①

兄弟は何人?

兄弟は 何人ですか?

②

明日はどこ行くの?

チンさんは、
明日は どこへ 行きますか?

③

道具しまった?

道具を しまいましたか?

④

きのうはどこも行かなかったよ。
どっか行った?

わたしは きのうは どこへも
行きませんでした。タンさんは
どこかへ 行きましたか?

⑥漢字の言葉は難しい

- 漢字の熟語は、中国人なら字を見て理解できるものが多いのですが、音で聞くと、日常よく使う簡単な言葉でさえ意味がわからないことがよくあります(もちろん非漢字圏の人にとっても同じです)。学習の初期にはあまり出てこないからです。
- 最初は普通に熟語で言ってみて、わからなそうだったら“和語”(漢字熟語ではない言葉。下の例を参照)に言い換えてみるといいでしょう。
- 作業に必要な専門用語は、専門用語として、その現場で使う言葉をそのまま覚えてもらえばいいでしょう。例：研磨(×磨く)、裁断(×切る)

[例]



中国人は漢字の言葉は
見れば大体わかるけど、
耳で聞くと難しいな



うん、これならわかる

- ① 明日は8時に
集合してください。 → 明日は8時に
集まってください。
- ② この作業は4時に
終了します。 → この作業は4時に
終わります。
- ③ 銀行はもう
閉店しているよ。 → 銀行はもう
閉まっているよ。
- ④ 休憩していいよ。 → 休んでいいよ。
- ⑤ いつ帰国するの? → いつ、国に帰るの?

新しい言葉は
こうすれば覚えやすい

言い換えたり、繰り返したりして熟語の意味を説明しながら話すと、新しい言葉も覚えやすくなります。

T：明日の朝は8時に集合してください。・・・

集合、わかりますか？

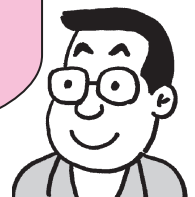
G：??

T：集まります。集合、集まります。8時に集まります。

(言い換える)

(繰り返す)

※T：日本人担当者、G：技能実習生



<ふだんよく使うけれど技能実習生たちにはわかりにくい漢字熟語の例>

漢字熟語	わかりやすい言葉	漢字熟語	わかりやすい言葉
朝食	朝ごはん	休憩	休む
昼食	昼ごはん	集合	集まる
夕食	晩ごはん	開店	店が開く
開始	始める、始まる	閉店	店が閉まる
停止	止める、止まる	帰国	国に帰る
終了	終わる、終わる	就職	会社で働く

コーヒーブレイク



「～です」「～ます」で大胆に言い切る

この言い方だとちょっとニュアンスが違っただけだと思っても、技能実習生たちが日本語に慣れないうちは、意味の伝達を最優先して大胆に言い切ることも必要です。

- ・ここでタバコを吸わないでください。 → ここでタバコを吸いませぬ。
- ・薬は夜寝るときも飲まなければなりません。 → 薬は夜寝るときも飲みます。
- ・このスイッチは切る必要がありません。 → このスイッチは切りませぬ。
- ・これは切らなくてもいいです。 → これは、切りませぬ。
- ・この箱を洗っておいてください。 → この箱を洗います。

7 敬語は使わないで

- 敬語や、丁寧な言葉遣いも技能実習生たちにとっては大変難しいものです。普通の言い方で話すほうがわかりやすいです。

[例]

① お母さんは
おいくつですか？

こんな言葉習ったかなあ・・・

② ご両親は
お元気ですか？

③ どちらに
住んでいらっしゃるの？

④ ミンさん、社長にこれを
お見せしてください。

↓

わかりやすく言うと・・・

① お母さんは
なんさいですか？

これならわかる！

② お父さんとお母さんは
元気ですか？

③ どこに
住んでいますか？

④ ミンさん、社長にこれを
見せてください。

⑧「しちゃった、行かなきゃ」…短縮言葉は普通の形で

- 短縮言葉というのは、「食べてしまった」を「食べちゃった」、「洗っておいて」を「洗っといて」というような言い方です。普段とてもよく使う言葉ですが、技能実習生たちにはわかりにくい言い方です。

地方によっていろいろな言い方があるようです。自分の地方の言い方を書いてみてください。

これ、
運んどいて。

はこんどい
て???



短縮言葉 [共通語](標準語)	[各地方の言葉、方言]	普通の形 ※以下の例は共通語(標準語)
置いといて。 置いとけ。		置いておいて。/ 置いておいてください。
書きちゃった。		書いてしまった。/ 書いてしまいました。
食べちゃおう。		食べてしまおう。/ 食べてしまいましょう。
しなきゃ(なんない)。		しなければならない(いけない)。/ しなければなりません(いけません)。
切っところ。		切っておこう。/切っておきましょう。



ん? まだわからないな。

運んでおいて。/
運んでおいてください。



もっとわかりやすく言うと・・・



はい、わかりました。

運んで。/運んでください。

- ★実は、「～ておいて。/～ておいてください。」も難しい表現です。これがわからない時は、「～て。/～てください。」で言うといいでしょう。

⑨ あいまいな言い方はトラブルのもと

- 「この仕事は難しいだろうと思う／難しいというわけではない／難しいかもしれない」などのように、日本語は文末の表現が複雑になりがちで、このような言い方は技能実習生たちにとっては難解です。細かいニュアンスを表現しようとせず、思い切って断定的な言い方をしたほうがいいでしょう。
- 誘いを断るとか、何かを注意するなどの場合は、はっきり言いにくい時がありますが、技能実習生たちに対しては、婉曲表現はかえってトラブルのもとです。はっきり意思を伝えるようにしたほうがいいです。

[例]

①

このゴミはここに捨てちゃいけないことになっているんだ。

②

これは失敗というわけじゃないんだけど、作り直した方がいいかもしれないよ。

???
結局どういうこと?

③

うーん、明日はちょっと・・・。子供と遊びに行こうかかと思っているんだ。



④

田中さんはいま、いないんじゃないかな。



わかりやすく言うと・・・

①

このゴミはここに捨ててはいけません。 /
捨てないで。 / 捨てません。

②

これはよくないよ。作り直して。

うん、はっきり
言ってもらっ
ほうがいいな。

③

ごめんね、明日は行けないよ。
子供と遊びに行くから。



④

田中さんはいま、いないと思うよ。 / たぶん、いません。

コーヒーブレイク



日本語と中国語一同じ漢字でも意味の違う言葉

中国人だったら漢字を書けば通じるだろうと思っても、日本語とは違う意味の場合もあります。次は、よく使う言葉で中国語とは違う意味の言葉です。

日本語	中国語の意味	日本語	中国語の意味
手紙	トイレトーパー	新聞	ニュース
大丈夫	(一人前の)男性	東西	もの(物)
丈夫	夫	非常	とても
愛人	夫または妻(配偶者)	意味	趣き、味わい
先生	男性に対する敬称	意思	意味
先輩	先人(見習うべき人)	大家(おおや)	みんな
勉強	強制する	一定	きっと
湯	スープ	走	行く
切手	手を切る	快	速い

JITCO

☆このパンフレットに関するお問い合わせは、財団法人 国際研修協力機構 能力開発部援助課(TEL：03-6430-1950)までどうぞ。

10121000